

令和元年第4回 大石田町議会臨時会会議録

令和元年7月2日(水)、大石田町議会臨時会が大石田町議場において招集された。

1. 議長(村岡藤弥君) 午前10時00分 開会を宣す。

出席議員は次のとおり。

1番 岡崎英和 君	4番 関 幸悦 君	7番 遠藤宏司 君
2番 村形昌一 君	5番 村岡藤弥 君	8番 斎藤公一 君
3番 小玉 勇 君	6番 大山二郎 君	9番 芳賀 清 君
		10番 星川 久 君

地方自治法第121条の規定により、説明のため議会に出席した者の職氏名。

町 長	庄司喜與太君	保健福祉課長	高橋慎一君
副町長	横山利一君	産業振興課長	
教育長	本多 諭君	(兼)農業委員会事務局長	鈴木 太君
総務課長	二藤部康暢君	建設課長	遠藤秀樹君
まちづくり推進課	間宮 実君	教育文化課長	早坂勝弘君
町民税務課長 (兼)会計管理者	土屋弘行君	総務課総務主幹	小玉大輔君

本会議に、職務のため出席した者の職氏名。

議会事務局長	八 鋏 誠
議会事務局議会主査	大沼裕子

提出議案目録

議案第38号 大石田町小中学校用スクールバスの取得について
議案第39号 尾花沢市消防署大石田分署建築工事請負契約の締結について

議 事 の 経 過

1. 議長(村岡藤弥君)

お早うございます。

ただ今から、令和元年第4回大石田町議会臨時会を開会いたします。

出席議員数も定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。本日の会議は、議事日程第1号によって進めてまいります。

日程第1. 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は大石田町議会、会議規則第125条の規定により、

7番 遠藤宏司君、

8番 齋藤公一君 を指名します。

次に、日程第2. 会期の決定を議題といたします。会期につきましては、議会運営委員会を開催していただき、協議を願っておりますので、その結果につきましては、議会運営委員会委員長より報告を求めます。議会運営委員会委員長 星川久君。

1. 議会運営委員会委員長(星川久君)

お早うございます。

議会運営委員会の結果について、報告いたします。

去る6月24日告示、本日招集されました、令和元年第4回大石田町議会臨時会の会期・議事運営等について、本日午前9時30分より議会運営委員会を開き、提出される案件等を考慮し、慎重に協議した結果、本臨時会は、皆さんのお手元に配付している会期、議事日程のとおりであります。

即ち、本臨時会は本日1日限りの会期とし、その内容についてご説明申し上げ、皆さんのご賛同をいただきたいと存じます。

はじめに、ただいま報告している会期の決定をしていただきます。

次に、本臨時会に提出されている議案2件を上程し、提出議案について町長の提案理由の説明、及び担当課長の補足説明をしていただきます。

補足説明終了後、議案の審議をお願いし、終結後、本臨時会を閉会する考えであります。

なにとぞ、本委員会の決定どおり、皆さんのご賛同とご協力をいただき、会議を進めて下さるようお願い申し上げます、委員会の報告といたします。

令和元年7月2日 大石田町議会運営委員会委員長 星川久。

1. 議長(村岡藤弥君)

ただ今、議会運営委員会 委員長より報告のとおり、本臨時会の会期は、本日1日限りとするごこと、ご異議ありませんか。(議員:「なし。」)ご異議なしと認めます。

したがって、会期は本日限りとすることに決定いたしました。

次に、日程第3. 議案第38号より、日程第4. 議案第39号まで、以上2件を一括して議題として上程いたします。

日程第5. 町長より、上程議案について提案理由の説明を求めます。大石田町長 庄司喜與太君。

1. 町長(庄司喜與太君)

お早うございます。

本日、第4回町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、お忙しい中ご出席をいただき、心から感謝を申し上げますとともに、日ごろより町政各般にわたって、特段のご

指導、ご協力を賜っておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、ただいま上程になりました議案の概要について、ご説明を申し上げます。

議案第38号「大石田町小中学校用スクールバスの取得について」であります。スクールバス5台を購入するための入札を行い、落札者が決定したので、地方自治法等の規定により提案するものであります。

議案第39号「尾花沢市消防署大石田町分署建築工事請負契約の締結について」であります。尾花沢市消防署大石田分署建築工事の入札を行い、落札者が決定したので、地方自治法等の規定により提案するものであります。

以上、今臨時会に提出いたしました議案の概要について、ご説明申し上げました。なお、詳細については、担当課長から答弁させますので、よろしくお願い申し上げます。

1. 議長(村岡藤弥君)

続いて、担当課長より補足説明を求めます。総務課長 二 藤 部 康 暢 君。

1. 総務課長(二藤部康暢君)

補足説明の前に、ただ今町長から提案理由の説明がございましたが、議案第38号の中でスクールバス5台というふうにご説明申し上げましたが、4台でございます。まずはこれ訂正させていただきます。大変申し訳ございません。

補足説明をさせていただきます。1枚おめくりいただきたいと思えます。

議案第38号 大石田町小中学校用スクールバスの取得について、町は次により財産を取得する。取得する財産であります。スクールバス25人乗り2台、29人乗り1台、29人乗り1台ということで、中身については、中学校2台と南小学校用が2台というふうになります。取得価格については、2,543万3,725円。契約の相手方ですが、町内の有限会社ヤマキ自動車商会になります。

提案理由といたしましては、条例で規定する財産取得の予定価格が700万円となっております。それを超えておりますので、議会に議決に付すべく提案するものであります。しかしながら、本案件の入札が、実は5月29日に行われたものであります。本来であれば、第2回の6月の定例会に追加提案としなければならない案件でありました。しかしながら、我々事務方の不手際、これは完全な失念でございますが、上程することなく、ただ今、今議会への上程となったものでございます。心からお詫びを申し上げたいと思えます。どうかご理解をいただきますようお願い申し上げます。

続きまして、議案第39号になります。尾花沢市消防署大石田分署建築工事請負契約の締結について、町は次により尾花沢市消防署大石田分署建築工事の請負契約を締結するものとする。目的については分署に建築工事であります。契約の方法については、指名競争入札であります。契約金額は、2億8,600万円。契約の相手方は、山形市の山形建設株式会社代表取締役社長後 藤 完 司。工事の場所については大石田町町内です。これにつきましても、6月19日に入札を行ったものであります。条例で規定しております、5千万円を超える案件でありますので、議会の議決に付すものであります。この間、町長の日程とか議会の皆さんの日程もありましたので、本日の臨時議会の招集、上程となったものであります。どうか、ご理解をいただきたいと思えます。以上、補足説明とさせていただきます。

1. 議長(村岡藤弥君)

以上をもって、上程議案について、町長の提案理由の説明、及び担当課長の補足説明を終わります。

議案の審議を行います。日程第6. 議案第38号を議題といたします。ご質疑のある方の発言を許します。1番 岡 崎 英 和 君。

1. 1番(岡崎英和君)

38号です。今、総務課長より話がありました上程のタイミング、これは今後漏れのないように再度検証しながら進めていただきたいと思います。

今回取得する4台、昨今の状況から見てドライブレコーダーの有無、その対応等を説明いただきたいと思います。また、現存、現保有する車両に対する教育文化課で管理するスクールバスですね、そのへんのドライブレコーダーの対応も、どういった状況なのかご説明いただきたいと思います。

1. 議長(村岡藤弥君)

教育文化課長 早坂勝弘君。

1. 教育文化課長(早坂勝弘君)

ただ今、ドライブレコーダーの有無の件であります。今回購入するスクールバス4台につきましてはドライブレコーダーは付けていないということであり。残り4台ありますが、それにつきましてもドライブレコーダーは付いていないというふうな現状であります。

1. 議長(村岡藤弥君)

1番 岡崎英和君。

1. 1番(岡崎英和君)

今、現段階の社会情勢から鑑みれば、子ども達が乗るスクールバス、昨年も様々あったわけですが、そういったことを鑑みれば、多少の予算が発生しても検討し設置する方向で検討すべきではないかと思いますが、町長、どう思われますか。

1. 議長(村岡藤弥君)

町長 庄司喜與太君。

1. 町長(庄司喜與太君)

十分検討させてお返事申し上げます。

1. 議長(村岡藤弥君)

他にありませんか。7番 遠藤宏司君。

1. 7番(遠藤宏司君)

これは、4台は更新なのか、あるいは台数増やす、減るのか、そのへん答弁お願いします。

それから、総務課長より、条例や地方自治法に基づけば、本来5月29日の2回定例会で報告すべきところをできなかったということでお詫びの弁がありました。総務課長はお詫びしておるわけですが、町長、教育長、この件に関しての所見をお伺いします。

1. 議長(村岡藤弥君)

教育文化課長 早坂勝弘君。

1. 教育文化課長(早坂勝弘君)

先ほど岡崎議員の方から質問されたときに、最初にお詫びを申し上げるところでございました。大変失礼しました。

それで、更新かそうでないのかということですが、今大石田町ではスクールバスを10台保有しておりまして、そのうちの4台を更新するものであります。以上です。

1. 議長(村岡藤弥君)

教育長 本多諭君。

1. 教育長(本多諭君)

大変申し訳ございません。5月29日に入札を行って、6月の議会にかけるべきでございました。

その点については本当に失念でございました。大変申し訳ございません。今後そういうことのないように気を付けてまいりたいと思います。

1. 議長(村岡藤弥君)

町長 庄 司 喜 與 太 君。

1. 町長(庄司喜與太君)

申し訳ありませんでした。今後そういうことのないように十分注意したいと思います。

1. 議長(村岡藤弥君)

7番 遠 藤 宏 司 君。

1. 7番(遠藤宏司君)

人ですから、思わず失念することもあると思いますけども、やはり議会でありますので、議会では二元代表制ということで町長と我々議員、町民から選ばれております。その中でも一番大きいのは、やっぱり議決とか承認とか認定とか、今回の報告などもあると思いますけども、それについて失念しない方法をとらなければならないと思うんですけども、入札調書いただきました。入札執行者は副町長 横 山 利 一 氏であります。入札立ち合いは、教育文化課長 早 坂 勝 弘 さんであります。やっぱり、複数で、あるいはそれ以上でそういった物忘れがないようにするべきであり、そのへんについて、今町長よりお詫びの弁がありましたけども、入札執行者として副町長の考えをお伺いしたいと思います。

1. 議長(村岡藤弥君)

副町長 横 山 利 一 君。

1. 副町長(横山利一君)

執行者としての立場よりも、事務方の責任者としてお詫びを申し上げたいというふうに思います。当然ながら、入札執行については規定どおり問題なくやっておりますので、それ以降の事務処理については先ほど町長、教育長からもお詫びがありましたとおり、私からも同様にお詫びをしたいというふうに思います。大変申し訳ありませんでした。

1. 議長(村岡藤弥君)

他にありませんか。6番 大 山 二 郎 君。

1. 6番(大山二郎君)

38号で、今回4台更新をするわけですが、1台だけ四輪駆動、4WD、あとの3台はなんで普通の後輪駆動なのかなと。安全を考えた場合、大石田の場合は雪が一番問題になるわけで、全て4WDに代えていくのが、本来子どもたちの安全を守るためには必要なのではないのかなというふうに思うんですが、そのへんいかがなんでしょうか。

1. 議長(村岡藤弥君)

教育文化課長 早 坂 勝 弘 君。

1. 教育文化課長(早坂勝弘君)

ただ今の質問の件であります、4台のうち3号車が次年度子経由ということでもありますので4駆というふうに判断させていただきました。なお、従前の3号車、次年度子地区に回る車だけが4駆となっておりますので、その更新という認識でございます。

1. 議長(村岡藤弥君)

6番 大 山 二 郎 君。

1. 6番(大山二郎君)

だからその、3号車だけ次年度子経由だからということよりも、大石田町自体冬の雪道っていうのは

当然危ない、雪があるわけですから。次年子地区だけが雪が降るわけでもない。そういうことを考えれば、今一般のご家庭の車でもほとんどが4駆だと思うんですね。それはなぜかと思ったら、やっぱり危険防止、運転の助けになるということで4駆を皆さんほとんど買われているのではないのかなというふうに思うんです。スクールバスってなんか、子どもたちの生命っていうかね、安全を守るために運行するもので、であれば4駆にした方がより安全なのではないのかなっていうのは当たり前だと思うんですが、どうなんですか、そのへん。そういう考えじゃない、今までもなんとかやってきたからこのままで良いんだっていうふうな考えなのか。より安全性を考えたら、やっぱり4駆にすべきであろう、ただ予算がちょっと足りないからというような理由なのか、そのへんはどういう考えなんでしょうか。

1. 議長(村岡藤弥君)

教育文化課長 早坂勝弘君。

1. 教育文化課長(早坂勝弘君)

おっしゃるとおりであります。4駆につきましては、確か29人乗りしか4駆がないということでございまして、乗車人数の絡みもありまして、25人乗りが2台、29人乗りが2台ということでございますので、全て4駆にしますと29人乗りになってしまうと。そこまでのスペースはいらないということもありますので、総合的に勘案しまして29人乗り4駆は1台というふうに判断したところでございます。ただ、安全運転に関しましては重々承知しておりますので、注意喚起等図っていきながら安全な運行管理に努めていきたいというふうに考えております。

1. 議長(村岡藤弥君)

6番 大山二郎君。

1. 6番(大山二郎君)

教育委員会でそういうふうな考えを示すっていうことなのかもしれませんが、本来先ほどから何回も言ってるように、子ども達の安全を守るためにスクールバスっていうのは運行しているわけで、より安全性を高めるためには、全て29人乗りだったらもう1台の方は何で後輪駆動なのかっていうこともありますし、子どもの人数によって29人乗りまでいらないんだってそういうことだけで安全性をないがしろにするようなことではおかしいのかなと。教育長の考え、それから町長の考え、今後できればまた更新していく段階では4駆にしていきたいというふうな考えはおありなのか、そこだけお願いします。

1. 議長(村岡藤弥君)

教育長 本多諭君。

1. 教育長(本多諭君)

おっしゃるとおりだと私は思います。ですから、今回この後輪を購入いたしましたので、先ほど課長が申したように、安全に対しては十分な配慮をするということで進めてまいりたいというふうに思いますが、今後こういった案件があったときには今の大山議員の意見を尊重させていただいて進めてまいりたいというふうに考えております。

1. 議長(村岡藤弥君)

町長 庄司喜與太君。

1. 町長(庄司喜與太君)

今教育長が答弁なさったとおりに、私自身も今大山議員の意見を尊重しながら考えていきたいと思っております。以上です。

1. 議長(村岡藤弥君)

他にありませんか。3番 小玉 勇 君。

1. 3番(小玉勇君)

質問というか、ちょっと聞きたいんですけども、4人増えただけでどれ位値段が違うものかというのと、4輪にした場合1台につきどれ位価格が違うのかだけ教えて下さい。

1. 議長(村岡藤弥君)

教育文化課長 早坂 勝 弘 君。

1. 教育文化課長(早坂勝弘君)

29人乗りの4駆と2駆の違いですが、4駆の場合ですと今回の落札価格を案分しますと、4駆が848万8,711円、2駆の方が586万4,335円というふうになっております。

1. 議長(村岡藤弥君)

29の2駆。25の2駆。

1. 教育文化課長(早坂勝弘君)

29の2駆と4駆の差です。

1. 3番(小玉勇君)

もう一つ、だから、25と4の違い。

1. 教育文化課長(早坂勝弘君)

あ、すいません。25の2駆は554万339円です。

1. 議長(村岡藤弥君)

他にありませんか。(議員:「なし。」)ご質疑もないようでありますので、これをもって質疑を終結いたします。

次に討論のある方の発言を許します。(議員:「なし。」)討論もないようでありますので、これをもって討論を終結いたします。

これより、議案第38号を採決いたします。採決は起立により行います。お諮りいたします。議案第38号は、原案のとおり、決するに賛成の諸君の起立を求めます。全員起立であります。

よって、議案第38号「大石田町小中学校用スクールバスの取得について」は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第7. 議案第39号を議題といたします。ご質疑のある方の発言を許します。

なお、クールビズで上着は暑かったら脱いで結構です。6番 大 山 二 郎 君。

1. 6番(大山二郎君)

6月19日に入札をされたということですが、9社指名で4社が辞退、まあ、辞退するのは各会社の都合という形にはなろうかと思いますが、4社が辞退するというのはいかがなものかなと。それから、元々この案件に関しては4月には入札をするという話だったと思うんです。中身的には、町の建築業者の方々が是非入札に入りたいというふうな経緯があって、それをどういうふうにしたらいのかというのがずるずるきてしまった要因なのかなというふうに思いますが、結局は A ランクの9社を選んで入札を執行したと。今後、この入札が決まった業者に対して、当然以前からあるような大石田の業者を是非使ってほしいというような要望をしていくものと思うんですが、いかがですかね。で、実際それが叶うものなのか、そのへんのお考えだけでもいいんですけども、お聞きしたいなというふうに思います。最初はそこから、はい。

1. 議長(村岡藤弥君)

町長 庄 司 喜 與 太 君。

1. 町長(庄司喜與太君)

町内業者、まあ、入札は山形建設に決まったんですけども、その後下請け業者っていうか大石田の工事関係者とも私話しました、実際に。今なんとかお願いしている最中だという話です。以上です。

1. 議長(村岡藤弥君)

他にありませんか。6番 大山二郎君。

1. 6番(大山二郎君)

それでは、是非ともですね、いつもこういう工事の場合は話が出るんですけども、町内業者の方の育成と、指導育成という形でいつも町は言っているわけで、できる限り2億、3億に満たない金額ですので、町内業者をなるべく使うような形でやれるのではないのかなというふうに思いますので、そのへんは是非押していただきたいなというふうに思います。

もう一つは、6月19日が入札をして、これから造成工事も、終わってないのかな、終わった段階から始まるのかなとは思いますが、果たして期限内に終わるものなのか、そのへんの見直しをお願い致します。

1. 議長(村岡藤弥君)

町長 庄司喜與太君。

1. 町長(庄司喜與太君)

まちづくり推進課長に答弁させます。

1. 議長(村岡藤弥君)

まちづくり推進課長 間宮実君。

1. まちづくり推進課長(間宮実君)

造成工事の方ですけども、まだ工事中でございまして、完了ではございませんので。今後、本日議決をいただいた後にですね、建築工事を担当する業者さんと造成工事を担当している業者さんとの間で打ち合わせをしていただきまして、出来るだけ早い時期から着工できるように調整をしていきたいというふうに思っております。

工期については、3月末まで位になっておりますけども、できるだけ工期以内で終わるように工程表を作ってくださいまして、工程管理をしっかりとやっていきたいなというふうに思っているところでございます。

1. 議長(村岡藤弥君)

他にありませんか。7番 遠藤宏司君。

1. 7番(遠藤宏司君)

調書をいただいております。んで、4社が辞退しておりますけども、辞退した理由を聞かせて下さい。

それから、この議決を経たのちに、工期内に終わるように建設会社及び土地の造成会社と話し合うということですけども、3月末までいって終わせる見通しは、話し合いの中でもいろいろ変わってくると思うんですけども。今のうちでいいんでどうなのか答弁お願いします。

1. 議長(村岡藤弥君)

町長 庄司喜與太君。

1. 町長(庄司喜與太君)

まちづくり推進課長に答弁させます。

1. 議長(村岡藤弥君)

まちづくり推進課長 間宮実君。

1. まちづくり推進課長(間宮実君)

まずは、辞退の理由ですが、辞退した業者さんが4社おられます。その理由としては、作業員が不足をしているというような理由で辞退された方が3社ございます。それから、見積もりをする人員が不足しているというような理由で辞退された方が1社、合わせて4社の辞退でございます。

それから、工期内で終わるかどうかなというような話ですが、私共としましてはかなり厳しい工程にはなるかと思えますけれども、3月末まで出来ないことはないというようなことで考えております。そのようなことで進めていきたいというふうに思っております。

1. 議長(村岡藤弥君)

他にありませんか。1番 岡崎英和君。

1. 1番(岡崎英和君)

入札の前に、詳細な図面等は、まあ、入札が絡みがあるので明かせないというふうな説明が以前ありました。んで、入札が終了し落札額が決まった後なので、今度詳細な図面等のこういった資料はいただけるものかどうかだけ教えて下さい。

1. 議長(村岡藤弥君)

町長 庄司喜與太君。

1. 町長(庄司喜與太君)

まちづくり推進課長に答弁させます。

1. 議長(村岡藤弥君)

まちづくり推進課長 間宮実君。

1. まちづくり推進課長(間宮実君)

詳細な図面と言いますと、どのへんまでおっしゃってるかということもあるかと思いますが、全てをお渡しすることはどうなのかなという気はします。以前、議会の中でご説明させていただいた際にお渡しした資料がございますね。配置図、それから1階、2階の平面図です。このへんがあればおおよその検討はつくのかなというふうに思っております。あとは、電気の工事とか設備の図面とかですね、あってもかえって混乱してしまうのかなと思いますので、何か必要なものがあるというふうなものがございましたら、まちづくり推進課の方までお越しいただければというふうに思います。よろしく願いいたします。

1. 議長(村岡藤弥君)

他にありませんか。6番 大山二郎君。

1. 6番(大山二郎君)

最後一つだけ。2億6千万円で落札されたわけですけども、通常の町の工事の場合ほとんどといっていいほど追加工事っていうのが出てきてしまうのが通例みたいになってるんですが、詳細の設計等も実設計全部できているのかなと思いますので、この金額以上に追加工事って出てくるのかどうか。出さないでこのままでいけるというふうにさせていただきたいんですけど、思惑という形、思惑じゃねえな、私としてはこのままでいくべきだと思うんですが、いかがですか。

1. 議長(村岡藤弥君)

町長 庄司喜與太君。

1. 町長(庄司喜與太君)

まちづくり推進課長に答弁させます。

1. 議長(村岡藤弥君)

まちづくり推進課長 間宮実君。

1. まちづくり推進課長(間宮実君)

今のところ追加工事は予定はしておりません。絶対ないとはなんとも言えませんが、大きく追加をして大幅に増額なるとかそういうことは考えておりません。細かい部分でなんかちょこっとしたものが、現場と適合するために多少いじらなければならない、そういうことはもしかしたらあるかもしれませんが、基本的には現在の価格のままでいくというような考え方でおります。

1. 議長(村岡藤弥君)

他にありませんか。(議員:「なし。」)ご質疑もないようでありますので、これをもって質疑を終結いたします。

次に討論のある方の発言を許します。(議員:「なし。」)討論もないようでありますので、これをもって討論を終結いたします。

これより、議案第39号を採決いたします。採決は起立により行います。お諮りいたします。議案第39号は原案のとおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。全員起立であります。

よって、議案第39号「尾花沢市消防署大石田分署建設工事請負契約の締結について」は原案のとおり可決されました。

以上をもって、令和元年第4回大石田町議会臨時会の全日程を終了いたしました。

町長より、発言を求められておりますので、これを許します。大石田町長 庄 司 喜 與 太 君。

1. 町長(庄司喜與太君)

本日の第4回臨時会にあたり、一言お礼を申し上げます。

議員各位におかれましては、急きよご参集いただき、そして慎重審議のうえ、提案いたしました案件を原案どおり、ご可決いただきまして、誠にありがとうございました。

今後とも、各分野において全力で町政運営に取り組んでまいりますので、議員各位におかれましても変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

本日は、大変ありがとうございました。

1. 議長(村岡藤弥君)

これをもって、令和元年第4回大石田町議会臨時会を閉会いたします。お疲れ様でした。

閉会 午前 10 時 32 分